

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成5年11月1日 第31報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	60	○	
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	1		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	320	◎	◎
(珪) <i>Melosira italica</i>	50		
(珪) <i>Melosira distans</i>	40		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Carteria</i> sp.	20		
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	28		
(緑) <i>Glosterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	3		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>omatum</i>	7		○
(藍) 藍藻綱	61	9.7	3.3
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	430	68.4	57.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	40	6.4	6.9
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	98	15.6	32.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	629	総体積	9.84E+05
種類数	12	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
たがし *印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	320

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Aphanothece clathrata</i> *	60

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Aphanothece clathrata
(アフアノテーケ)
藍藻綱

細胞は、長楕円形で長さ3.5~4.5 μm 、幅0.6~0.2 μm 。非常に多数の細胞が寒天質の中に集まり、群体を作る。群体はいろいろな形がある。琵琶湖では北湖で夏秋に多く見られる。